# 津P連出前講座のご案内

市内各校・園PTA研修等へ講師を派遣します。

研修を行いたいけど、講師への依頼の仕方がわからない、予算が不足しているなどのお声を

もとに津P連が、窓口となり講師派遣のお手伝いと費用(講師料・交通費)を負担をします。

派遣講師につきまして、下記よりお選び下さい。

講師と日時の打ち合わせによっては希望に添えないこともありますことをご了承下さい。

#### 令和2年度 講座一覧

No.	派遣講師	内容	日時	
1	luminoso(ルミノソ)	「子どものスマホと親の目	昼・夜	
	IUIIIII030(7/ _ 7 7 )	「」ともの人もかと続いる」	要相談	
2	(有)和貴	「子どもの心を知る方法!」	平日19時~	
	田山 貴一	~今すぐ出来る、楽しく元気が出る心理学~	土日 要相談	
3	(一社) E L L Y 代表理事	「LGBTと子どもたち」	要相談	
	山口 颯一	~親の理解を求めて~	女们改	
4	CAPみえ	「アンガー・コントロール」	要相談	
	スペシャリスト	〜怒りをコントロールする〜	女们談	
5	CAPみえ	「子どもの反抗期とどうつきあうか」	要相談	
	スペシャリスト			
6	三重県PTA	「みえの親スマイルワーク」	要相談	
	安全互助会	~交流の場を作りましょう~		

\*No. 2・4・5は中央公民館との共催です。

#### 【依頼方法】

- ① 希望する講座、日時、人数を申込書に記入して津市PTA連合会事務局まで連絡下さい。
- ② 派遣講師、日時が決まりましたら事務局より連絡。
- ③ 申込み校と講師で直接内容等打ち合わせをしてください。
- ④ 当日の進行は、申込み校の方で行って下さい。津P連担当が行くことがあります。

\*予算に限りがありますので応募多数の場合は先着順とさせていただきます。

### 津 P 連出前講座 講師派遣申込み書

校・園名						予定人数	名					
希望講座名 No.												
希望日(時間)												
第1	令和	年	月	日	:	~	:					
第2	令和	年	月	日	:	~	:					
第3	令和	年	月	B	:	~	:					
担当: 連絡先: TEL												

ーお問い合わせー 津市PTA連合会事務局 TEL:271-6281

講師派遣期間 令和2年9月~令和3年2月末まで

\*FAXにてお申し込みください。 FAX:271-6283

## 出前講座のご紹介



① 講 師:luminoso (ルミノソ) 川村先生・豊田先生

講座名:「子どものスマホと親の目」

内 容: SNS について、投稿内容や写真から個人情報を発信することの危険性。フィルタリングについて、スマホと無線LAN共に設定をする必要性。年齢に応じて設定の見直しをするなど、 具体的な例やデータなどを元に講師の体験を含めてスマホを持たせることについて考えます。

② 講 師:(有)和貴 田山貴一先生

講座名:「子どもの心を知る方法」 ~今すぐ出来る、楽しく元気が出る心理学~

内 容: NLP・心理学・コーチング・コミュニケーション学・脳科学等を用いて、相手のしぐさや 表情を理解し相手のことを分かってあげると自然と話ができるようになるようにワークを 通じて体感することができます。

③ 講 師:(一社) ELLY 山口颯一先生、他講師

講座名 :「LGBTと子どもたち」 ~親の理解を求めて~

内 容:多様な性のあり方、LGBTについて正しく知る。

LGBTの悩みを抱えている子どもたちの課題と対策について。LGBT当事者としての実体験を聞くことができます。

④ 講 師: CAPみえ スペシャリスト

講座名:「アンガー・コントロール」 ~怒りをコントロールする~

内容:つい、子どもに口うるさくしてしまう。それは、子どもにこの社会を上手く渡っていって欲しいと願うあまりのことなんだけど…。ホントはニコニコ親でいたいのに…。子どもが安心・安全に暮らしていくには何を教えたらいいのでしょうか?CAP プログラムから、子どもの心とからだを守る方法を学べます。

⑤ 講 師: CAPみえ スペシャリスト

講座名:「子どもの反抗期とどうつきあうか」

内 容:アイスブレイク (2人ペアになり気持ちの言葉探し)。反抗期の年齢と特徴、その時期の子 どもに対する対応のあり方など。反抗期は子どもの成長の段階だから適度な距離を取って見 守ることの大切さを知ることができます。

⑥ 講 師:三重県 PTA 安全互助会スマイルリーダー

講座名:「みえの親スマイルワーク」

内 容:子育ての意義や喜び、生活習慣づくりの大切さ等について設定されたテーマをもとに参加者 同士が意見を出し合い、話し合うことで子育ての不安感や負担感を軽減するとともに思いを 共感したり家庭教育について自ら気付いて考えられます。保護者同士、地域の人などの交流 の場で繋がりができるきっかけ作りになります。